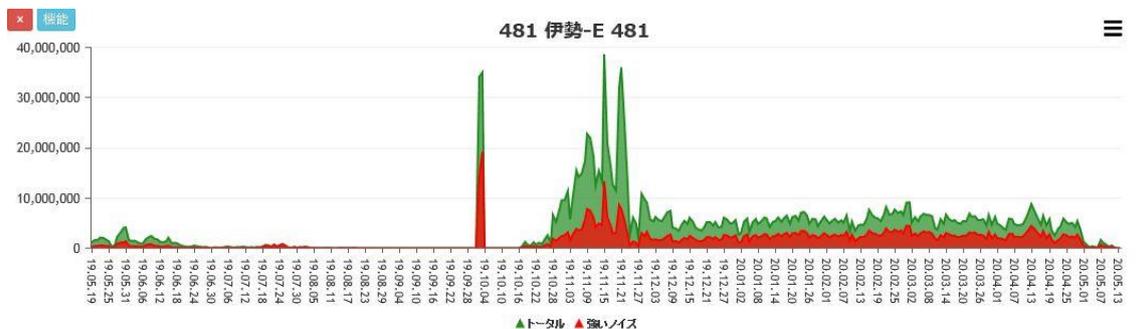


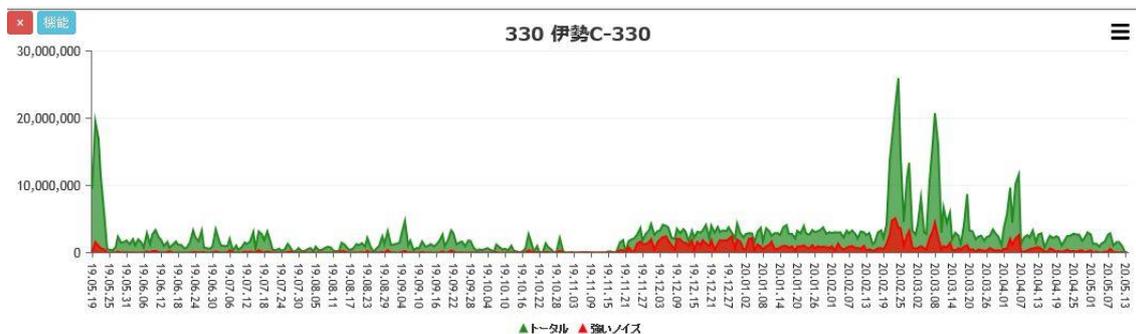
200513 伊勢観測点のデータの収束について (続き)

昨日につづき 半年以上続いた伊勢 E481 のデータが収束してきておりデータ量的には かなり大きな地震の前兆のように思われます。本日 5 月 13 日の段階で 伊勢 E481 や 甲府のデータの収束はますます進んできており以下にその状況を記します。

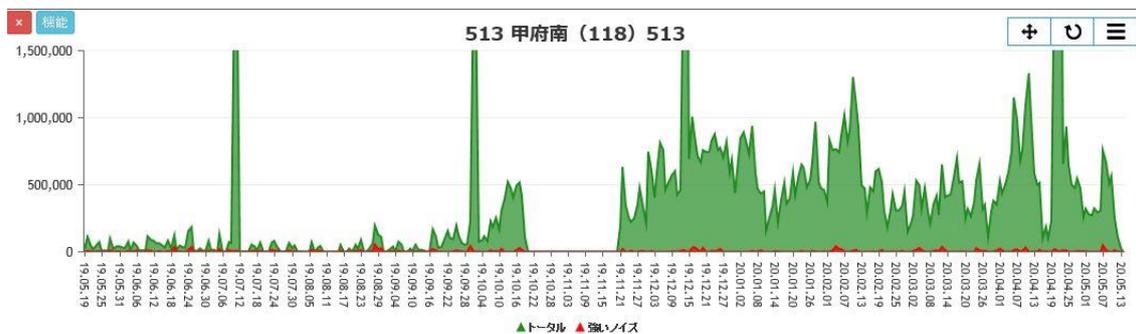
伊勢 E481 360 日 (日毎)



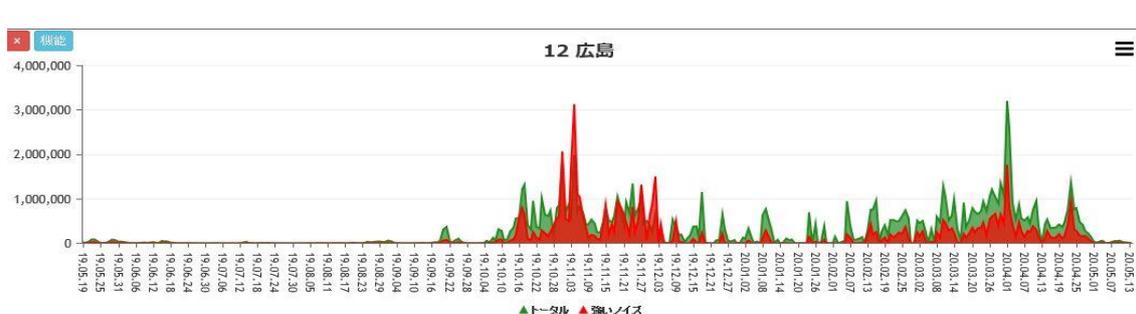
伊勢 C330 360 日 (日毎)



甲府 360 日 (日毎)



その他 広島 360 日 (日毎)

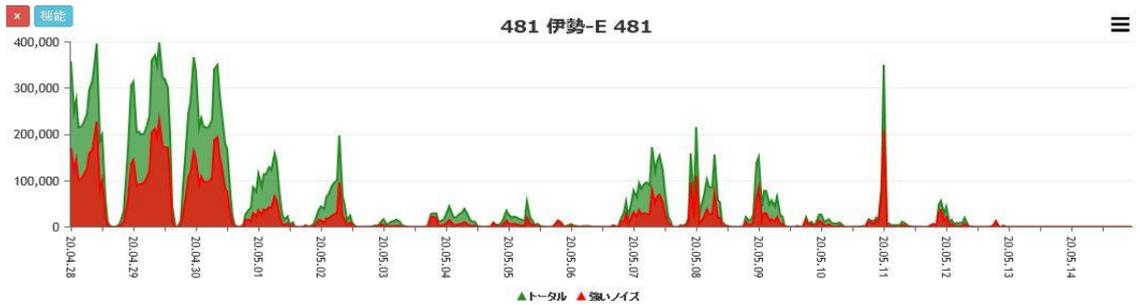


長野 安曇野 360日 (日毎)

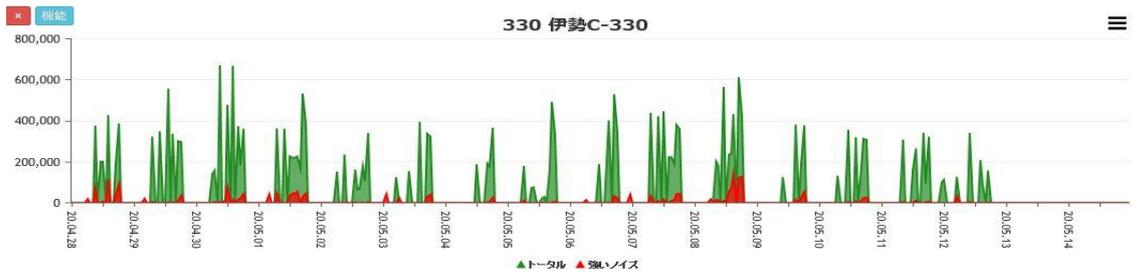


5月13日現在の各地の収束傾向 > 直前 15日間のデータ

伊勢 E481 15日データ



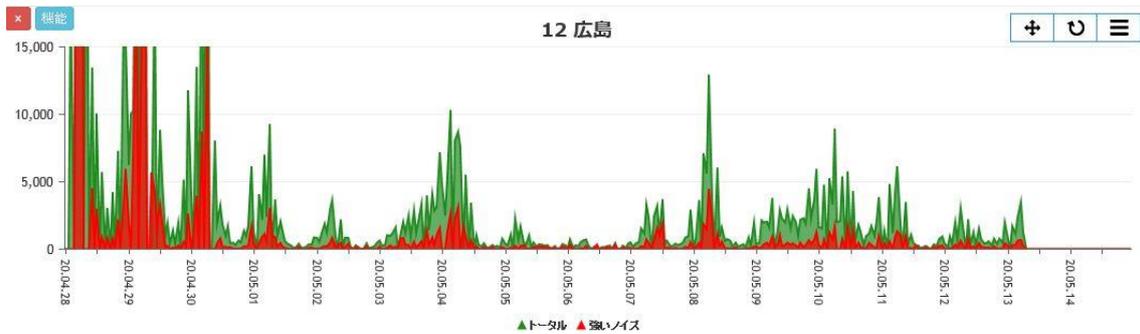
伊勢 C330 15日データ



甲府 15日データ



広島 15日データ



長野 安曇野 90日データ



位置関係



考察（5月13日現在）：

昨日（5月12日）につづき 半年以上続いた伊勢 E481 のデータや甲府のデータなどが収束してきておりデータ量的には かなり大きな地震の前兆のように思われます。

本日 5月13日の段階で 伊勢 E481 や甲府のデータの収束はますます進んできておりさらに周囲の観測点の収束状況は 安曇野、福井、印南、京都伏見、広島なども一齐に収束してきています。

また4月22日ごろから5月8日ごろいったん収まったと思われた長野県中部～岐阜県飛騨地方の群発が再度始まっており、今朝の段階で M4 クラスの地震も起きています。

そこで、昨日の予想を少し修正し、以下の通り考えます。

震源：三重県沖

ただし震源が内陸の場合は長野県中部～岐阜県飛騨地方

地震の規模：M6 クラス

発震日：5月13日から3日程度